



連携事例 49

R8.3

# 「ふなばし海と大地のパスタ」

船橋の漁師・農家・パスタ店のコラボ実現！！



「ふなばし海と大地のパスタ」

## ■協働パートナーの種別

NPO	地縁	社協	学校・ 大学	企業	行政	その他
-----	----	----	-----------	----	----	-----

## ■事業運営団体

ふなばしSDGsの会(20団体による協議体)

・構成(一部重複している団体があります)

・加入している団体名は下記をご参照ください。

【メディア関係】	3 団体
【1次産業】	4 団体
【2次産業】	7 団体
【3次産業】	7 団体
【教育/医療/学生/団体】	5 団体

## ■協働パートナー

船橋商工会議所

## ふなばしSDGsの会 構成図

### ふなばしSDGsの会

情報共有／問題提起／アイデア／議論／プロジェクト／PDCA

#### メディア関係

(株)地域新聞  
(株)フューチャーネットリンク  
(株)ジェイコム千葉

#### 1次産業

西船ひらの農園  
(株)大傳丸  
(株)芳蔵園  
勇之丞農園

#### 2次産業

海光物産(株)  
(株)963  
西船ひらの農園  
パスタ・デ・スマイル  
(有)ケイアンドティー  
(株)芳蔵園  
勇之丞農園

#### 3次産業

船橋東武百貨店  
パスタ・デ・スマイル  
(株)963  
(株)ラダー  
(有)ケイアンドティー  
+naturi  
自家焙煎 秋田屋

#### 教育／医療 学生／団体

ローゼンかみやま保育園  
西船橋 山口病院  
NPO法人 おりがみ  
市立船橋高校  
千葉商科大学

## 事業概要

「ふなばし SDGs の会」を通して、船橋の点の存在であった漁業／農業／飲食店が集い、各々の問題や思いを知り、何ができるかワクワクしながら語り合い半年掛けて実現したコラボ商品です。

- ・船橋漁港で水揚げされる漁獲量日本一のコノシロの有効活用(小骨問題をミンチ加工で解決)
  - ・規格外の小松菜を有効活用(フードロス削減)の為にできた小松菜パウダー
  - ・コノシロミンチを「おさかなミートソース」、小松菜パウダーを練り込み「小松菜パスタ」に商品化
- 「ふなばし海と大地のパスタ」が完成しました。

地元の「食材」と地元の第一線の「プロフェッショナル」がチームとなり、船橋の誇る自然「海」と「大地」、そして「商業」が繋がった瞬間でした。

今後はこの活動を含め、まずは「船橋名物」／「千葉名物」、そして全国へ発信できる商品を目指します。

## 協働までの経緯

- ・2022年11月「ふなばし SDGs の会」発足 年4回の定例ミーティング開催を決定  
船橋のサプライチェーンの各分野の情報交換から始まった。
- ・2024年5月 4回に亘る定例ミーティングの内容をレビュー  
現状の船橋のサプライチェーンと問題点／今後どうあるべきか可視化／共有した。
- ・2024年11月「ふなばし海と大地のパスタ」プロジェクトスタート  
構想計画定例ミーティングプレゼン（コンセプト／商品開発／出口戦略／広報戦略 等）
- ・2025年2月 実施計画 定例ミーティングプレゼン
- ・2025年4月 「ふなばし海と大地のパスタ」販売開始

## 主な事業内容(年間スケジュール等) 2025年

ふなばし海と大地のパスタの展開

- 2月 第10回 ふなばし SDGs の会 開催 進捗報告
- 4月 試食会&プレスリリース（船橋市 松戸徹市長参加）  
船橋東武百貨店「にっほんの力」フェアにて紹介
- 5月 第11回 ふなばし SDGs の会 開催 進捗報告
- 6月 船橋東武百貨店「千葉・船橋銘産ギフト」に採用
- 7月 東武百貨店「オンラインショップギフト」に採用
- 8月 夏季限定 「冷製 ふなばし海と大地のパスタ」販売
- 9月 ちばぎん商店 クラウドファンディング実施  
第12回 ふなばし SDGs の会 開催 進捗報告
- 11月 NIPPON FOOD SHIFT セレクション入賞  
船橋観光協会主催 街ガチャ in 船橋 キーホルダー採用  
※2026年1月 船橋市内街ガチャにて販売スタート
- 12月 第13回 ふなばし SDGs の会 開催 進捗報告  
船橋市 松戸徹市長、船橋商工会議所 篠田会頭 出席

## ● 主な協働パートナーとの役割分担

■ 合同会社オークウェイ(パスタ・デ・スマイル)

プロジェクトマネジャー／商品開発

■ 海光物産株式会社

コノシロミンチ調達納品

■ 西船橋ひらの農園

小松菜パウダー調達納品

■ 株式会社ジェイコム千葉 YY 船橋習志野局

4/7 試食会の取材撮影／放映

■ 株式会社地域新聞社

4/7 試食会の取材撮影／チヨコミ掲載

■ 株式会社フューチャーネットリンク(まいぷれ)

4/7 試食会の取材撮影／まいぷれ掲載

■ 船橋商工会議所

4/7 試食会では、船橋市との橋渡しをしています。

全体では、主に会員企業で構成される、「ふなばし SDGs の会」の各メンバーがコラボレーションするための機会創出と場所づくりに協力しております。

## ♡ コラボのコツ!!

★本会の目的／主旨の共有

★本会の参加条件の厳守

・「敬意」「謙虚さ」、会での主語は我々

★定例ミーティングでの情報共有（可視化）

・現場／現実／現物からの現状分析／問題把握

・各分野の本当の話を聞く

・気づき／学びを口に出す

・プロジェクト進捗報告の可視化／共有

## ● 協働事業によって生まれた成果

「ふなばし SDGs の会」発足より、日常では聞けない各分野の現状や問題を傾聴／共感できる場として気づき／学び／創造を体験できている。興味あることはメンバー間個別に連絡を取り合い情報共有を行い、自身／事業の成長の役に立てていると考えます。

定例ミーティング参加者は、20～30名 毎回を楽しみにしている方が多い様です。

## ● 今後力を入れていきたいこと

当会の目的である 愛する船橋の「点」と「線」と「面」そして「時間軸」の創造的展開の実現

我々の会は、現場／現実／現物を扱う実務のプロフェッショナル集団です。

プロダクトアウト ⇒ マーケットイン、デマンド分析、マーケティング、プロジェクトマネジメントの展開

船橋のサプライチェーン各分野、教育医療関係者、学生ボランティア団体、そしてメディア関係者がプロジェクトに合せ繋がり成果を出し続けたいと考えます。

## ふなばし SDGs の会の "ふなばし SD 爺 s" 3 人



貴重な命／大切な資源

規格外活用／ロス撲滅

飲食の新しい価値づくり

コシロを何とかしたい

小松菜で地域活性化したい

船橋の地産地消を実現したい

湊町網元漁師 大野さん

西船橋小松菜農家 平野さん

本町パスタ店 富樫さん

### 協働事例プロフィール

【活動開始年】 2024年 11月～

【マスコミ掲載歴】 4/7 千葉テレビ ニュース千葉 4/8 チバテレプラス 4/8 チイコミ！

(2025年) 4/8 船橋市公式 X /公式 Facebook 4/9 日本財団 海と日本プロジェクト in 千葉

4/10 まいぶれ 4/12 ちいき新聞 4/14 千葉日報 4/30 毎日新聞

5/1 J:COM千葉エリア 5/1 ふなばし CITYNEWS

【問い合わせ先】 船橋東武百貨店「パスタ・デ・スマイル」富樫義行

電話番号：047-455-8640

メールアドレス：[funabashi@pastasmile.jp](mailto:funabashi@pastasmile.jp)

ホームページ：<https://pastadesmile.jp/>